



ヒューマンハーバー

Human Harbor

新春号 協同組合ハイコープ組合報
Vol.222 2016年(平成28年)1月12日(火)発行

年頭の挨拶

協同組合ハイコープ
理事長 **石井 猛雄**

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「丙申」(ひのえさる)。丙は「成長して形が明らかになってくる頃」、申は「果実が成熟して実が固まっていく状態」を表す文字ということで、その語源から今年は「物事が進歩発展し、実を結ぶ年」になることを示してくれています。

前回の丙申は1956(昭和31)年でした。日本は神武景気と言われた時期で、戦前の経済水準を超えるまでに回復して「もはや戦後ではない」と経済白書に記載されました。今の経済状況は、アベノミクス成長戦略の当初は景気も回復に転じ日本経済も一気に明るくなりましたが、「企業が賃金水準を上げ、国内の消費が増え、日本経済を押し上げる」という長期的に好転に向かうビジネス環境は未だ十分に整っていません。そこで今回の丙申となる2016年は、我々企業が具体的な成長戦略を前向きに考える発想に転換し自らビジネスチャンスを作り出す行動を起こすことで景気回復につなげていきたいと思うのです。

ハイコープは二百社からなる日本で希有の異業種組合です。私は、このハイコープの頭脳ネットワークを生かし、新分野、新事業でうまく

連携して新しい製品を生み出せる「コラボレーション」ができることを昨年引き続き目指したいと思っております。昨年末の本部企画の研修で、エネルギーから経済を考える経営者ネットワークで新しい社会経済システムの転換に取り組んでいる「鈴廣かまぼこ」副社長、鈴木悌介氏の講演を聴講しました。我々も経済や経営、新分野事業、先端技術、環境ビジネスなどの幅広い分野で多くを学び、そして発想し、力を合わせて組合企業相互の発展と次世代へつなぐ事業の創出に取り組んでまいりたいと思います。今年も精いっぱい元気を出して頑張ってください。皆様からのご指導、ご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。



CONTENTS

巻頭	1
新春メッセージ	
長野地区本部長 宮澤 弘樹	2
山梨地区本部長 太田 丈三	2
関東地区本部長 村木 宏光	3
信越地区本部長 三牧 好起	4
総務委員長 熊澤 祥吉	4
諏訪大社御柱交流会のお知らせ	5
環境セミナー&環境展示会視察報告	5
写真で綴る関連事業・スケジュール	6
PETIT情報・編集後記	6